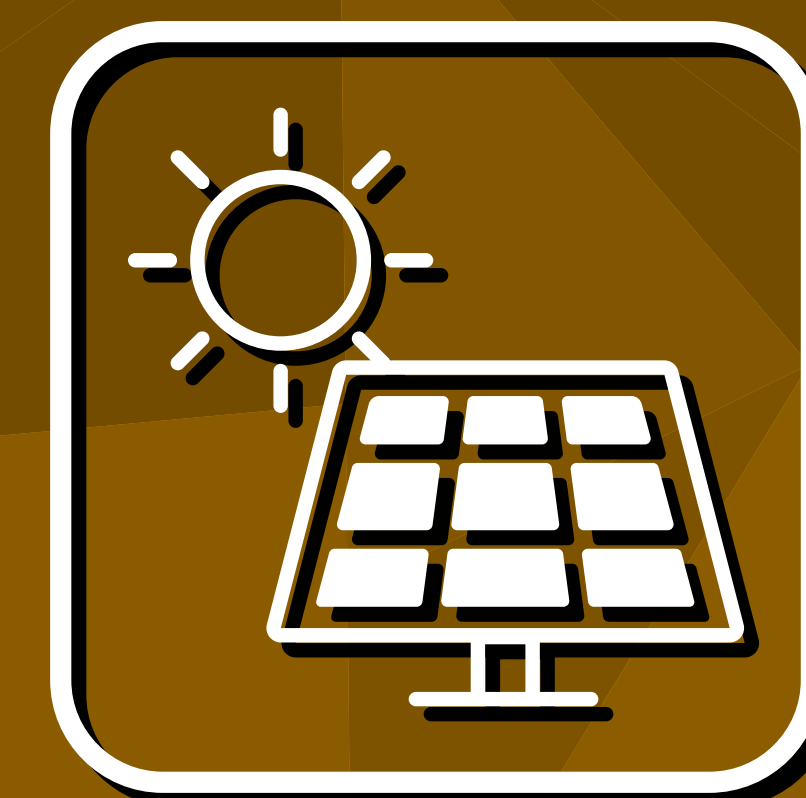




「太陽光発電の安全性・信頼性確保技術開発」

NEDOでは「地上設置型設計ガイドライン（2017年策定、2019年改訂）」、「特殊な設置形態（傾斜地設置型・営農型・水上設置型）の太陽光発電システムの設計ガイドライン（2021年策定、2023年改訂）」を公開してまいりました。更に、従来型太陽光発電システムの建物の屋根・壁面設置に対応した「建物設置型太陽光発電システムの設計・施工ガイドライン2024年版」を策定、公開しました。

		法規制	規格	ガイドライン
構造設備	構造物 建物設置	- 電気事業法 - 電技省令 - 電技解釈及び解説 - 発電用太陽電池設備に関する技術基準を定める省令 - 発電用太陽電池設備に関する技術基準の解釈 - 発電用太陽電池設備に関する技術基準を定める省令及びその解釈に関する逐条解説	JIS C 8955 : 2017	建物設置型 ガイドライン
	地上設置			地上設置型 設計ガイドライン
	傾斜地設置			太陽光発電システムの設計・ 施工ガイドライン (傾斜地設置型・営農型 ・水上設置型)
	水上設置			
	営農型設置			
電気設備	太陽電池モジュール	- 急傾斜地法（指定の有無） - 農地転用に係る取扱通知（営農型太陽光発電）	JIS C 8992、8954、8951	JPEA 水没安全 ガイド
	周辺機器		IEC	
施工管理	一般	改正FIT(点検・保守)	JIS C 8980、8961	JPEA 設計と施工 改訂5版
	設備維持		IEC、JESC系統連携規定	
保守管理	発電能力 安全性	改正FIT(点検・保守)	JIS C 8907、8953	JPEA 保守点検ガイドライン
	設備維持			JPEA 事業の評価ガイド 経産省 事業計画策定ガイドライン

ガイドライン2024年版



急傾斜地における被害



傾斜地設置型PV



営農型PV



水上設置型PV

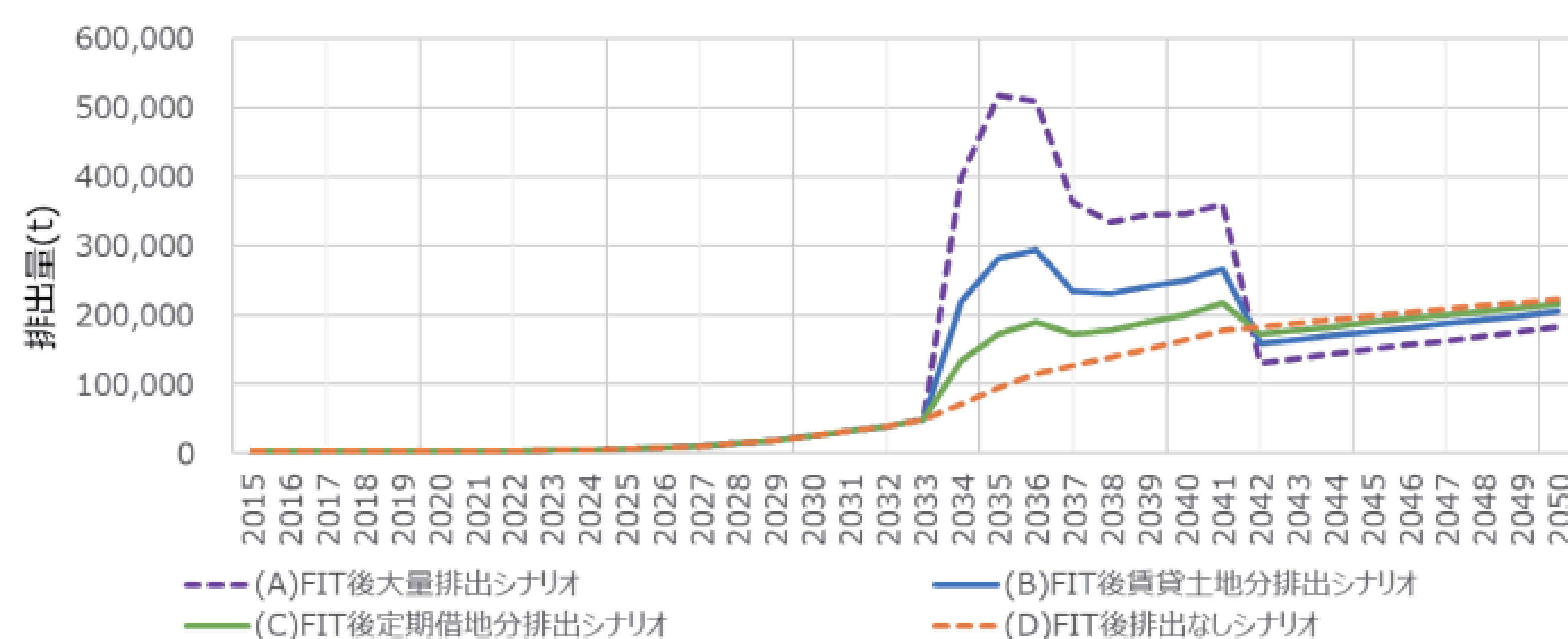


建物設置型PV

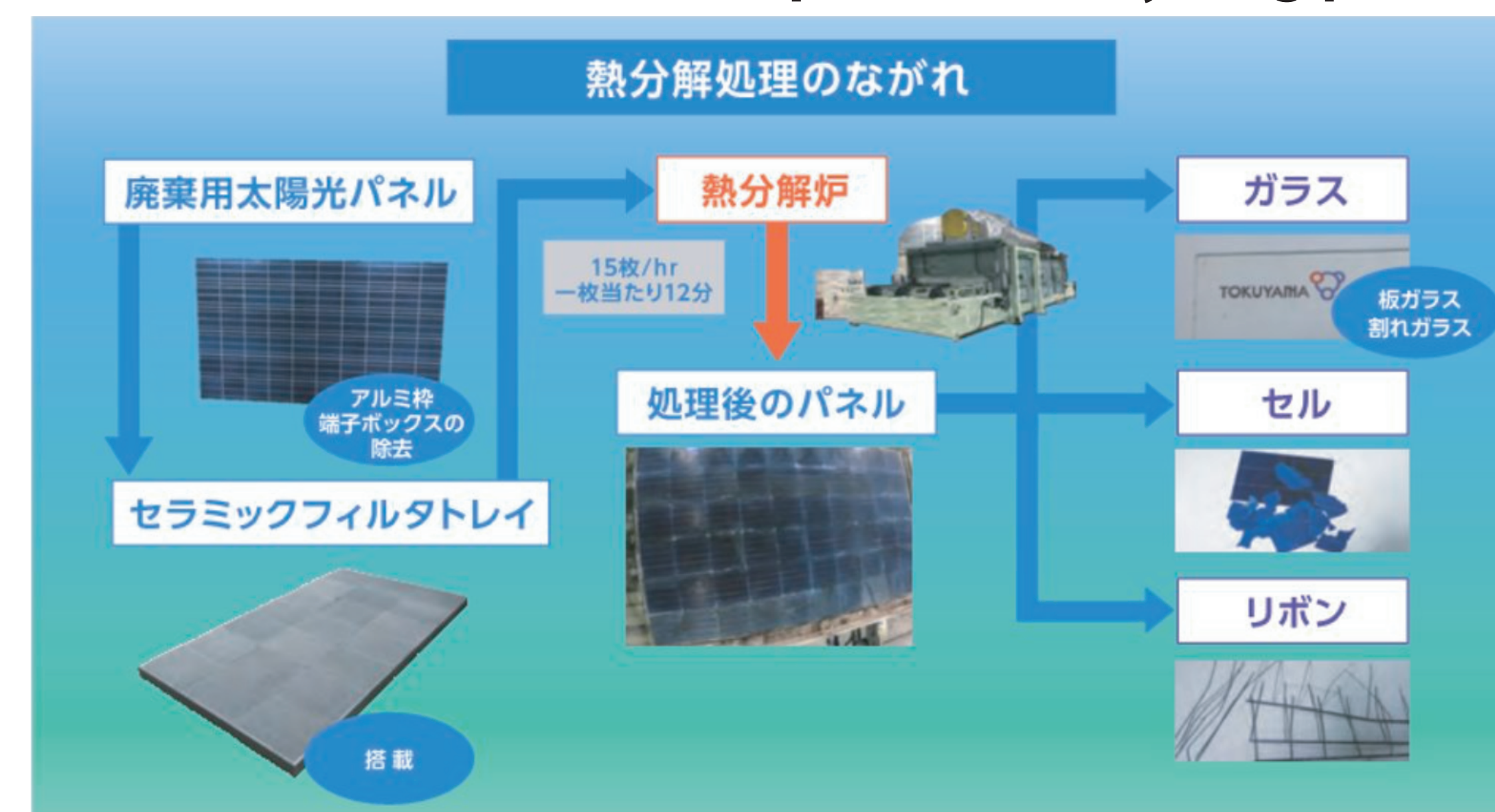
「太陽電池モジュールのマテリアルリサイクル技術開発」

NEDOが実施した太陽光パネル排出量推計によると、太陽光パネルの排出量のピークは、2036年頃であり、約19～29万トン程度、産業廃棄物の最終処分量の1.7～2.7%に相当する量となります。太陽光パネルの大量廃棄により、産業廃棄物の最終処分場はひっ迫され、これを解消するためには、資源の有効利用を図る必要があり、NEDOでは低コストかつ高資源回収率を両立するリサイクル処理技術を開発しております。

(2024年最終目標:リサイクルコスト 3円/W以下 資源回収率80%以上 達成見込み)



リサイクル工程の開発 Development of recycling process



太陽電池モジュールの低温熱分解法による
リサイクル技術開発(株式会社トクヤマ)